

## 東京都立若葉総合高等学校 平成30年度 教科:「外国語」科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」 年間授業計画

教科:外国語 科目:コミュニケーション英語Ⅱ 単位数:4単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(佐藤:Bβ, E F γ)(島谷:A B γ, C β)(馬場:A β, C D γ, F β)(山本:D β, E β)

使用教科書:(Grove English CommunicationⅡ)

使用教材:(Benchmark English Grammar, Data Base 3000)

	指導内容	科目「コミュニケーション英語Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	Lesson1 仮定法	5文型の確認を行い、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  仮定法の構造を理解し、仮定法を使った英文の理解を深める問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	8
5月	Lesson2 仮定法	現在完了形、過去完了形の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  仮定法の構造を理解し、仮定法を使った英文の理解を深める問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	12
6月	Lesson3 完了形	助動詞、助動詞+完了形の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  完了形を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	15
7月	Lesson4 態	助動詞を含む受け身、S+V+O(節)の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  態を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	7
9月	Lesson5 不定詞	様々な受け身の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  不定詞を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	9
10月	Lesson6 動名詞	比較の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  動名詞を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	15
11月	Lesson7 分詞	関係代名詞の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  分詞を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	13
12月	Lesson8 比較	分詞構文の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  比較の用法を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	10
1月	Lesson9 複合関係詞	関係副詞、仮定法の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  複合関係詞の構造を理解し、複合関係詞を使った英文の理解を深める問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	8
2月	Lesson9・10 否定	完了不定詞の用法を確認し、それを基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  否定の用法を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	15
3月	Lesson9・10 接続詞	これまで学習してきた文法項目を基に英文の内容を理解し、英問英答ができるようにする。  接続詞の用法を復習し、問題演習を行う。	参加:出席状況、質問、発言等 活動:問題演習、ペアワークの積極性 定着:小テストの実施と評価 その他:課題への取り組み	9